

大隈重信没後100年記念特別企画展

大隈重信の



第一部 円の誕生

2021. 12.18(土) ▶ 2022. 1.21(金)

休館日●年末年始▶2021.12.29(水)~2022.1.3(月)

第二部 郷土へ

2022. 1.23(日) ▶ 2022. 3.21(月祝)

休館日●展示入替日▶2022.1.22(土)

大隈重信記念館

会場 ● 大隈重信記念館 2階企画展示室

時間 ● 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

【入館料】 大人：330円 (20人以上の団体は220円)
小・中学生：160円 (20人以上の団体は110円)

主催 ● 佐賀市、佐賀市大隈重信記念館

協力 ● 早稲田大学図書館、早稲田大学大学史資料センター、郵政博物館、日本銀行貨幣博物館、お礼と切手の博物館、造幣博物館、公益財団法人渋沢栄一記念財団渋沢史料館、鳥栖市教育委員会、佐賀錦振興協議会、国立公文書館、国立国会図書館、株式会社佐賀銀行、株式会社佐賀新聞社、佐賀市歴史民俗館 (順不同)

新型コロナウイルス感染拡大防止対策への取り組みにご協力をお願いいたします。感染拡大状況によっては臨時休館する場合がございます。

大隈重信の

大隈重信没後100年記念特別企画展



大隈重信(1838~1922)が尽力し制定した新貨条例と円貨幣の発行から、今年で150年の節目を迎えます。明治政府が発行した太政官札が下落する中、大隈は国の財政金融のかじ取りをまかされ、明治14年の政変で下野することになるまで、大隈財政を展開しました。また大隈は、日本初の銀行である第一国立銀行や民間銀行の設立、学校設立にも大きく寄与しています。

本企画展は2部構成とし、第1部では「円の誕生」と題して、藩札から円へと移行した流れと円貨幣に関連する資料を紹介し、第2部では「郷土へ」と題し、大隈が郷里佐賀の学校、銀行などの創立に大きく貢献していたことを、さまざまな資料から紹介します。



明治二十年九月調査 株主人名簿
明治20年9月(佐賀銀行蔵)



深川造船写真帖
(当館蔵)



渋澤榮一 大隈重信書翰 岡部屋吉宛
大正2年(当館蔵)



大日本一圓銀 明治3年
(当館蔵)



田代藩札 文化10年頃
(鳥栖市教育委員会蔵)



帰郷記念 大隈侯爵講演集
大正7年(当館蔵)



大日本貨幣史 明治9年
(当館蔵)



The Railways of JAPAN
(当館蔵)

第一部 円の誕生

2021. 12.18(土) ▶ 2022. 1.21(金)

第二部 郷土へ

2022. 1.23(日) ▶ 2022. 3.21(月祝)

職員によるギャラリートーク

当館の館長と学芸員によるギャラリートークです。展示だけではお伝えしきれないエピソードなどを、資料の解説とともに楽しく紹介します。お気軽にご参加ください。

【日時】令和3年12月25日(土) 14:00~
令和4年 2月19日(土) 14:00~

溜淵孝浩氏によるギャラリートーク

【テーマ】大隈重信侯もびっくり!?
人生100年時代のお金の話

〈講師〉溜淵孝浩氏
2021年3月「めざせ大隈重信王!小学生クイズ大会」を主催。財務省福岡財務支局勤務。

【日時】令和4年 2月5日(土) 14:00~

大隈重信記念館

〒840-0054 佐賀県佐賀市水ヶ江二丁目11番11号
TEL 0952-23-2891

<https://www.okuma-museum.jp>

「佐賀市 大隈重信記念館」で検索



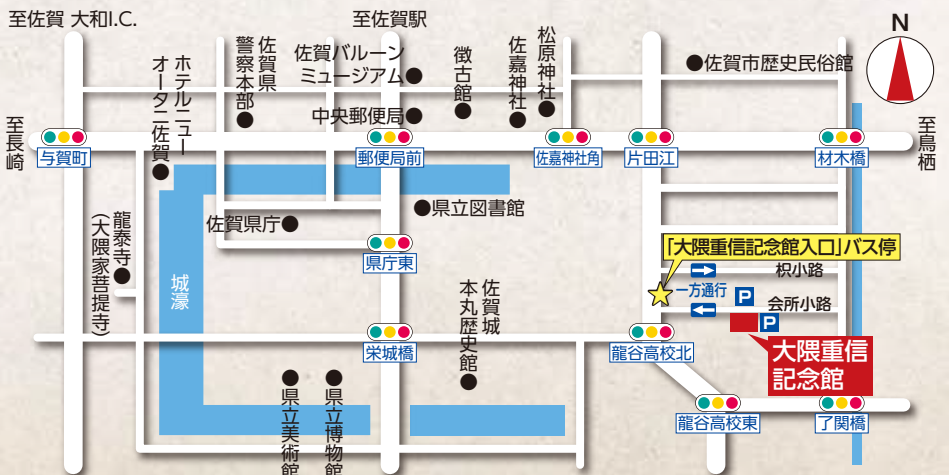
↑HPはこちらから



↑FBはこちらから

【交通アクセス】

- 佐賀駅バスセンターより[20][21][23]「大隈重信記念館入口」バス停下車、会所小路を東へ徒歩5分
- 長崎自動車道佐賀大和ICから車で30分
- 佐賀城本丸歴史館から徒歩10分
佐賀市歴史民俗館から徒歩10分
- 50台程度(大型バスも数台可能)



大隈重信没後100年プロジェクト 大隈重信100年アカデミア

大隈重信特別番組「明治のイノベーター 大隈重信」が佐賀県公式YouTubeで公開されています。ぜひご覧ください。



▲特別番組動画はこちらから